

◇ 第9回症例検討会 研修会報告 ◇

日 時	2019年7月7日(日) 13:00～17:00
場 所	神戸薬科大学地域連携サテライトセンター
テーマ	SGDによる症例検討
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	22名(本学学生5名(※実践薬学受講生)含む)

【タイムテーブル】

13:00	開会
13:05～14:05	講義 「ポリファーマシー対策で必要な考え方とその実践における課題」 神戸大学医学部附属病院 薬剤部 主任 木村 丈司 先生
14:05～14:40	情報交換会
14:40～14:45	アイスブレイク
14:45～17:00	症例検討(SGD)
17:00	閉会 アンケート用紙回収、単位シール交付

【研修内容】



開始前の様子

神戸薬科大学エクステンションセンター
鎌尾まや講師を中心に行われた検討会前の
ランチミーティング。終始、和やかな雰囲気
で行われました。

【研修会内容】

講義

「ポリファーマシー対策に必要な考え方とその実践における課題」



神戸大学医学部附属病院 薬剤部
主任 木村 丈司 先生による講義



<情報交換会の様子>



30分程度のティータイムを利用した情報交換会でしたが、多くの方々と情報を共有でき、有意義な会となりました。

症例検討(SGD)



姫路赤十字病院 薬剤副部長
畑中 由香子 先生による症例検討

<グループディスカッションと発表の様子>



講義

「高血圧治療ガイドライン2019(JSH2019)」



薬学臨床教育・研究センター
河内 正二 講師による講義

アンケート(意見交換・情報共有したい事柄、今回の感想等)抜粋

- ・大変参考になりました。
SGD形式の研修会には引き続き参加していきたいと思えます。
- ・現場に即した内容で、とても勉強になりました。
- ・次回もSGD形式で様々な意見を聞きたいです。
- ・講義と症例検討会の盛りだくさんで勉強でき、よかったです。
SGDで考えると、いろんな考えを共有できたり、発見できたり良いと思えます。
- ・今後の要望、1)同効薬の選び方、2)災害医療
- ・ポリファーマシー対策、介入を実践したいと思っていましたが、なかなかできませんでしたが、今日の講義をきっかけに介入していこうと思えました。
- ・CKDの症例、注意点など知りたいです。

etc